

建設設計製図1

1 単位 (選択)

Civil Engineering Design and Exercise 1

長尾 文明・教授 / 建設工学科 建設構造工学講座, 上田 隆雄・教授 / 建設工学科 社会システム工学講座

【授業目的】 実践的な土木技術者として必要不可欠な設計製図の知識・技能・応用力を身につける。

【授業概要】 本演習では、下記3分野のうち1分野を選択する。構造部門: 道路橋合桁を設計することにより、建造物設計の流れを習得するとともに、実践的な土木技術者として必要不可欠な応用力を養成する。土質部門: 土圧を受ける鉄筋コンクリート構造の設計。コンクリート部門: 単純支持の鉄筋コンクリート T 形ばりの設計を行う。

【キーワード】 道路橋合桁の設計, 土圧を受ける鉄筋コンクリート構造の設計, 鉄筋コンクリート T 形ばりの設計

【先行科目】 『構造の力学1』(0.5), 『構造の力学2』(0.5), 『鉄筋コンクリートの力学』(0.5), 『土の力学1』(0.5), 『土の力学2』(0.5)

【関連科目】 『鋼構造』(0.5), 『コンクリート基礎技術』(0.5), 『地盤工学』(0.5)

【履修要件】 (構造部門): 構造の力学1, 構造の力学2の履修を前提とする。(土質部門): 土の力学1, 土の力学2, 地盤工学の履修を前提とする。(コンクリート部門): 鉄筋コンクリートの力学の履修を前提とする。

【履修上の注意】 第1週目のガイダンスに必ず出席する。出席できないものは、事前に連絡すること。

【到達目標】 与えられた条件下で建造物の設計製図ができる。

【授業計画】

1. 第1回: ガイダンス及び分野の選択 (上記3分野のうちの1分野選択)
2. 第2回-第14回: 分野ごとに与えられた課題の演習
3. 第15回: レポート (設計書) 及び作成資料の提出

【成績評価基準】 到達目標の達成度をレポート (設計書) 及び作成資料により評価し、目標の達成度が60%以上を合格とする。

【教科書】 原則として、各課題ごとに資料が配付される。

【参考書】 同上

【WEB 頁】 <http://www.ce.tokushima-u.ac.jp/lectures/N0018>

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215837>

【対象学生】 開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 長尾 (A515, 088-656-9443, fumi@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)

⇒ 上田 (A 棟 502, 088-656-2153, ueda@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 年度ごとに学科の掲示を参照すること)

⇒ 大角 (A405, 088-656-9721, t_ohsumi@ce.tokushima-u.ac.jp) MAIL